

# あそぼう！のりくら！

～森のたんけん・雪のぼうけん～

## 1 ねらい

幼児にとって自然の中で遊ぶことは、諸感覚をフルに使いながら体を動かすことにつながり、遊びの質も高まる。森の中の凸凹道を歩いたり、滑りやすい坂道を上がったたりなど、難所を克服する達成感を得ることが出来る。乗鞍青少年交流の家の雄大な自然の中で、思いっきり遊ぶことによって、感性を高め、生きる力を育むことができるようにする。

## 2 期日

令和3年5月～令和4年3月

## 3 対象／実施団体

飛騨市・下呂市・高山市内の保育園等／森のたんけん2園・雪のぼうけん1園 108名

## 4 講師・スタッフ

国立乗鞍青少年交流の家職員

## 5 日程

森のたんけん（令和3年5月～11月）・雪のぼうけん（令和4年1月～3月）

10:00頃			13:30頃	
各園出発	交流の家着 はじまりの会	森の活動・雪の活動 ・遊具遊び等 ・そり遊び等	昼食 食堂or 弁当	おわりの会 交流の家発 各園へ

## 6 参加者からの感想

○今年度もコロナウイルスの関係で、子どもたちが楽しみにしていた行事が縮小となりましたが、乗鞍交流の家の事業に申し込み、子どもたちは、自然に親しみながら思いっきり遊ぶことができ、普段遊ぶことのできない木登りやハンモック、ブランコなどを体験することができ、大満足でした。

## 7 成果と課題

○今年度もコロナ禍の中での活動ではあったが、3密を避ける対策を行い、安心して運動プログラムを行うことができた。

▲「子どもの森」では、園独自で実施できるように運営のポイントや安全面の情報提供、園や子どもたちの実情に合わせた環境設定を行うことを検討したい。

## 8 活動の様子

### ◇あそぼう！のりくら！森のたんけん



### ◇あそぼう！のりくら！雪のぼうけん

